



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 【実践報告】

- 1年生「ひとつぶのたねから」(生活科)  
身近な植物に興味・関心をもち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切に活動(環境)
- 2年生「レッツゴー 町たんけん・もっと 行きたいな 町たんけん・つたえ合おう 町のすてき」(生活科)  
自分たちが住む町を探検し、町の自然、人々、社会、公共物などに関心をもつとともに、自分たちの生活は、地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とかかわっていることがわかり、それらに親しみや愛着をもち、人々と適切に接したり安全に生活したりする活動(環境)
- 3年生「地域の方に感謝の気持ちを伝えよう」(総合的な学習の時間)  
日頃、登下校の安全を守るために活動して下さっている「子ども見守り隊」の方への感謝の気持ちを表現する活動(福祉)
  - ・ 給食試食会へ、地域の見守り隊の皆さんを招待し、歌や詩の発表で楽しんでもらう。
  - ・ その後、会話をしながら一緒に給食を食べる。
- 4年生「敬老会参加に向けて」(総合的な学習の時間)  
校区のお年寄りの現状(一人暮らし等)を知り、思いやりの心をもって接したり、敬老会で楽しんでもらえるような内容を計画・実行したりする活動(福祉)
- 5年生「白川の緑を守ろう」(総合的な学習の時間)  
「市内で一番広い運動場」をキーワードにして校内にある624本の木を調べ、身近な自然の関心をもち、樹木の果たしている役割やその大切さを校内から地域へ伝え広め、緑の環境を守っていかこうとする考えを深める活動(環境)  
※ 詳細は後述
- 6年生「お年寄りとの交流会をしよう」(総合的な学習の時間)  
認知症の現状を知り、福祉の問題を自らの課題として受け止めて考える活動。校区内の小規模多機能施設を訪問し、お年寄りと進んでふれあい、楽しんでもらう活動(福祉)
  - ・ 認知症について学習をし、大牟田市の現状等を調べる。
  - ・ 医療ソーシャルワーカーの方をゲストティーチャーに招き、小規模多機能施設のお年寄りの様子を聞く。
  - ・ 可能な交流を計画し、グループ毎に計画を立てる。
- 全校児童「お手紙渡し」(生活科・総合的な学習の時間)  
運動会の案内状を3・4年生、表現発表会の案内状を1・2年生が作成し、地域の民生児童委員さんに案内していただき、5・6年生が年2回、独居老人のお宅を訪問し、お手紙を届ける活動(福祉)

#### 【実践報告の詳細】

- ◎ 5年生「白川の緑を守ろう」総合的な学習の時間(環境)
  - 1 課題設定  
「白川の緑を守ろう」を受け継ごう。
    - 6年生に昨年度取り組んだ「白川の緑を守ろう」の活動を紹介してもらう。
    - 先輩達の思いと自分達の白川の緑に対する思いを比べ、課題をつかむ。
      - ・ 先輩達は白川小学校の緑の多さを誇りに思っていた。
      - ・ 6年生に緑を守ることを頼まれた。受け継がなければ。
      - ・ 白川の木624本は僕らの自慢だ。もっと広めたい。お世話をしたい。

## 2 ステージ1

白川小学校の木について調べよう。

- 緑の教室で、白川小学校の木の面白さ、素晴らしさを知る。
  - 白川の木を守るための取組について、考えを出し合いテーマを決め、情報収集を行う。
    - ・ マイツリー（全員）
    - ・ 木を増やす、育てる
    - ・ 木について調べる
    - ・ 木のお世話をする
  - GTより木についての話を聞き、分かったことを整理し、白川小学校の緑を守る思いを高め、新たな課題をつかむ。
    - ・ 木の役割
    - ・ 重要性
- ☆ 他教科等との関連…国語「森林のおくりもの」・理科「流れる水のはたらき」

## 3 ステージ2

白川小学校の緑を守り伝えよう。

- 白川小学校の緑を伝えるため、どのようなことができるか出し合い、実践の見通しを持ち、緑を守る取組を行う。
    - ※ 白川の緑に関する調査活動
    - ※ テーマに応じたGTの利用
      - ・ マイツリー→木のカルタ
      - ・ 木を増やす、育てる→庭造り、木を増やす
      - ・ 木について調べる→工作、木の面白さ、良さを伝える
      - ・ 木のお世話をする→肥料（腐葉土）作り、害虫対策
  - 活動したり調べたことをまとめ、中間報告をする。（中間報告会）
    - ・ 新たな課題とGTによるアドバイス
    - ・ 同学年の他テーマの友達に紹介
- ☆ 他教科等との関連…国語「和の文化を受けつぐ」等

## 4 行動・発信・振り返り

「白川の緑を守ろう」の活動をたくさんの人に発信していこう。

- これまでの学習を振り返り、伝えたい自分達の思いや願いをまとめる。
    - ・ 成果
    - ・ 引き続き行っている活動
  - 緑を守る取組を、他学年・保護者・地域の方々に発信する。
    - ・ 自分達の取組を知ってもらいたい。
    - ・ 後輩達に緑を守る取組を受け継いでほしい。
  - 学習の振り返りを行い、成果を確かめ合う。
    - ・ 白川の緑を守る取組が続いていけばいいな。
    - ・ みんなと考えを出し合い、工夫して活動することができた。
- ☆ 他教科等との関連…学校行事「表現発表会」・社会
- ※ 今後の学習予定
- ・ 年間を通した木の観察と写真撮り、それを用いたカレンダー作成。この取組を、次年度の5年生へ引き継ぎ、学校全体の取組へと広げる。
  - ・ 校区内に目を向けさせ、樹木について調べたり、発信・交流したりする。
  - ・ 他校の取組等を知り、交流を図る。（次世代科学者育成プログラム事業の「子ども環境会議2016」でも発表する。）

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）